



平成 27 年 11 月 6 日

各 位

上場会社名 応用地質株式会社
代表者 代表取締役社長 成田 賢
(コード番号 9755)
問合せ先責任者 常務執行役員 事務本部長代理
平嶋 優一
(TEL 03-5577-4501)

連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 27 年 2 月 12 日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

●業績予想の修正について

平成 27 年 12 月期連結業績予想数値の修正 (平成 27 年 1 月 1 日～平成 27 年 12 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 52,000	百万円 3,500	百万円 4,100	百万円 3,100	円 銭 114.48
今回修正予想(B)	49,500	2,100	2,500	2,100	77.55
増減額 (B - A)	△2,500	△1,400	△1,600	△1,000	
増減率 (%)	△4.8	△40.0	△39.0	△32.3	
(ご参考)前期連結実績 (平成 26 年 12 月期)	48,634	4,211	4,650	3,550	131.12

修正の理由

現時点の平成 27 年 12 月期の当社連結業績は、米国企業が活動の主体である海外事業を中心に、資源・エネルギー関連分野等の外部環境が想定以上に悪化していることから、売上高は円安の影響があるものの期初の予想を下回る見通しです。

また、損益に関しては、海外事業において、売上原価率の悪化に加え、今後の成長に向けた研究開発投資の継続、株式売却益に対する税還付のコンサルタント費用の計上及び円安の影響等により販売管理費が増加したことなどにより、営業利益、経常利益、当期純利益が期初の予想を下回る見通しです。なお、当期純利益の減少率が、営業利益、経常利益と比較して低いのは、株式売却益に対する税還付金を計上したことによるものです。

今後の海外事業に関しては、業績回復に向けて新製品を順次市場に投入する計画です。新製品を既に市場投入している海外子会社は確実に利益を計上していることから、開発途上の新製品については、引き続き積極的に開発に取り組む予定です。

注)上記の予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上